

ARCH

[アーチ]

大東文化大学

青桐会

あおぎりかい

2014 VOL.86

“日本一の応援団”



学内就職セミナー

キャリアセンターからのお知らせ

2月 (平成27年2月3日、27日・3月2日、3日、4日、体育館アリーナ・多目的ホールほか)

日	曜	【午前の部】	【午後の部】
3	火	9:15~12:00 企業人事採用担当者による面接トレーニング(個人・集団)	13:30~16:45
27	金	9:00~12:30 公務員模擬試験	13:30~16:30 公務員志望者を対象とした各団体説明会 (警視庁・県警・皇宮護衛官・東京消防庁など)

2月中 【職種・しごと研究セミナー】
「職種」をテーマに企業・団体の方々から日ごろの業務内容等を紹介していただく予定です

3月

日	曜	【午前の部】	【午後の部】
2	月	企業人事採用担当者による公開模擬面接	●会社説明会
3	火	●会社説明会	●会社説明会
4	水	●会社説明会	●会社説明会

●=ブース形式

人事採用担当者から詳細な説明が聞ける絶好のチャンスです!

(※公務員志望者を対象とした各自治体・団体の説明会は平成27年2月27日(金)に実施します)

Uターン就職志望者、教員志望者向けの相談ブースも設置します。

教員志望者向けに「教員採用試験対策講座」を実施します。

≫その他の年間行事予定等につきましては、支部総会資料に掲載していますのでご確認ください。

昨年度参加実績
学生延べ1,500名
企業約300社



平成26年度 ブロック会議開催の報告

日程	ブロック名	支部名	開催地
8月 9日(土)	関東	茨城県・栃木県・群馬県・埼玉県・千葉県・東京都・神奈川県・山梨県	東京都
9月 6日(土)	北海道・東北	北海道・青森県・岩手県・宮城県・秋田県・山形県・福島県	山形県
9月 6日(土)	中国	鳥取県・島根県・岡山県・広島県・山口県	島根県
9月20日(土)	東海	岐阜県・静岡県・愛知県・三重県	愛知県
9月20日(土)	近畿	滋賀県・京都府・大阪府・兵庫県・奈良県・和歌山県	大阪府
9月20日(土)	九州・沖縄	福岡県・佐賀県・長崎県・熊本県・大分県・宮崎県・鹿児島県・沖縄県	宮崎県
9月27日(土)	四国	徳島県・香川県・愛媛県・高知県	愛媛県
10月18日(土)	北信越	新潟県・富山県・石川県・福井県・長野県	長野県

編集後記



今年は、複数の台風が日本列島を縦断して、広島県支部総会が土砂災害の被害のため、延期となりました。被災された会員の皆様には、心からお見舞いを申し上げます。また、出雲駅伝も台風の影響で、初めて中止になり自然災害の威力を垣間見ました。

アーチは、年2回発行していましたが、今年度からは組織財政見直しから年1回の発行となりました。ホームページの更新やメールマガジン等を活用して、広報宣伝活動を今まで以上に推進してまいりますので

ご期待ください。

埼玉県支部のご協力によって、別紙同封の埼玉県就職懇談会報告書を作成しましたので、お知らせします。お役立ていただければ幸いです。

これからもスポーツ観戦や文化部の展示、発表会がありますので、応援・鑑賞にお出かけいただければいいかがでしょうか。

皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。

◎発行責任者 佐々木一男 ◎編集委員 委員長：中尾信子 委員：池田一枝、新井広美、鈴木貴美子

大東文化大学青桐会

〒175-0083 東京都板橋区徳丸2-4-21

大東文化会館2階

TEL 03-3936-6464

FAX 03-3936-6465

E-mail daitofki@galaxy.ocn.ne.jp

この青桐会会報(ARCH「アーチ」)をご入用の方がございましたら大東文化大学青桐会事務局までお申し込みください。

送り先：大東文化大学青桐会

は、学生の皆さんの利用頻度が高いキャリアセンターが、今まで以上にやりやすく相談しやすいように、板橋キャリアセンターにはバーテーションをはじめとする机や椅子等

90周年記念事業の仕上げといたしまして

青桐会役員・事務局一同は、今後も重点施策を推進してまいりますので、会員の皆様方には、継続的なご支援とご協力の程をよろしくお願いいたします。

具体的には、6月に東松山校舎において、第一回全国校舎見学会を開催し多数の参加をいただきました。見学会の懇親会には太田学長から挨拶を戴き、また男子陸上部選手と参加者との交流を行いました。

併せて11月に開催されました「埼玉県支部就職懇談会報告書」と「箱根駅伝応援場所」も同封しています。お子様の就職活動の参考にしていただけたらと思います。1月2、3日には「箱根駅伝」が開催されます。応援にお出かけの際、青桐会の応援ポイントです。大東のライトグリーンの活躍に応援をお願いいたします。

さて、5月の総会から6ヶ月が経過し、今までの青桐会本部活動についてご報告させていただきます。今年度は、3つの柱であります①大学との相互協力による学生生活や活動への援助・応援。②支部活動の充実及び本部との緊密な連携、③組織財政の見直しについて取り組んでおります。

就職状況も明るい兆しはあるものの、職種によってはまだまだ厳しさがあります。昨年度からスタートしました会員皆様方のお勧めの企業や身近な企業からの求人票募集も継続してまいります。会報誌「ARCH」に「企業様向けの求人のご案内」と「求人票」を同封していますので、「良い学生がいたら採用したい企業」にご推薦いただき、1枚でも多くの求人票がキャリアセンターに集まりますよう地域密着型の事業にご協力をお願いします。

速でございますが、会員向けに広報活動として、会報誌「ARCH」を年2回発行していましたが、組織財政の見直しから、今年度からは「ARCH」の発行を1回に変更しています。

の設置、東松山キャリアセンターには面接用液晶テレビ、ビデオカメラ等の什器備品を整備して、就職相談環境の充実に取り組みしています。次に、新設された地域ブロックでは、全国の各支部を8ブロックに分け、地域の実情に応じて、支部同士や支部と本部が連携できるように、ブロック制度の確立を目指しております。スポーツ団体や文化団体の発表会等では、選手の奮闘や日頃の成果が発揮できるようにブロック別による応援体制を構築しております。

日頃から会員の皆様には、青桐会の活動に深いご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。早

就職状況も明るい兆しはあるものの、職種によってはまだまだ厳しさがあります。昨年度からスタートしました会員皆様方のお勧めの企業や身近な企業からの求人票募集も継続してまいります。会報誌「ARCH」に「企業様向けの求人のご案内」と「求人票」を同封していますので、「良い学生がいたら採用したい企業」にご推薦いただき、1枚でも多くの求人票がキャリアセンターに集まりますよう地域密着型の事業にご協力をお願いします。

ご挨拶

継続的なご支援とご協力を

大東文化大
青桐会会長
佐々木 一男

WALK ウォーク 2014

10月16日（木）爽やかな秋晴れの日、ウォークラリーを実施しました。

当日は、学長の挨拶を皮切りに、馬渡先生のご指導によるストレッチを行い、いよいよメインイベントのウォークラリーの開始。

学生・教職員・大東関係者746人が、東松山校舎周辺の景色を見ながら17km先のゴールを目指しました。

おはようございます！



スタート前に
まずは準備体操！

いよいよスタート！
いってきまーす

休憩所で
一休み



ゴール!!おつかれさまでした!

どれに
しようかな



箭弓神社



目次

2014
VOL.86

ウォーク2014 3

ご挨拶 大東文化大学青桐会会長 佐々木 一男 3

会長・学長対談 4

第92回 大東祭 Coffee Break 6

平成26年 全国支部総会活動報告 8

駅伝応援奮闘記 19

学内就職セミナーのご案内 20

編集後記 20

【表紙写真】

1. 全日本大学駅伝対校選手権大会応援
2. 関東大学女子駅伝対校選手権大会報告会
3. 全日本大学駅伝予選会応援
4. 全日本大学女子駅伝対校選手権大会報告会

青桐会へのご意見・ご要望・お問い合わせはフリーダイヤルで

0120-37-3583

CONTENTS

発行日 平成26年12月20日
通巻 第86号
編集・発行人 佐々木 一男
発行 大東文化大学青桐会
東京都板橋区徳丸2-14-21
TEL 03-3393-6164
FAX 03-3393-6165
写真提供 大東文化大学スポーツ大東編集部
デザイン・印刷 ナカバヤシ株式会社





太田学長

が、私は大東大に入ってからよかったと思える大学になっていただきたいと考えています。全国の支部総会の折に、大学から先生方を派遣していただき、大学の様子や個人面談を実施していただくことは、参加した保護者からとても面倒見の良い大学だと思われています。これからは是非継続していただきたいと思っています。学長 日経ナビという会社から「親と子の賢い大学選び」という本が出ておりますが、その学生の大学生生活満足度ランキングでは、本学はいくつかの項目で名前が挙がっています。これは学生に対してのアンケートですが、図書館をどれだけ使っているかというのが4位ですね。全国に4年制大学が800校以上あるなかでの4位。60%の利用というのは非常に高い。

もうひとつは、ボランティア活動参加経験というのが全国の大学の6位に入っています。素晴らしいですね。学生たちは、今もサークルやゼミ等で東松島や石巻に出かけています。総合的な大学生活満足度というのでは50位です。全国の大学の中の50位ですから決して低くはない。



佐々木会長

会長 太田学長、本日はお忙しい中、お時間をいただきましてありがとうございます。会長の佐々木です。青桐会に対しては、いつも深いご理解とご協力をいただきありがとうございます。この度は青桐会の会報誌ARCH誌面で太田学長との対談を企画させていただきました。よろしくお願いします。

学長 よろしく願います。

会長 ここ数年の駅伝やラグビーの活躍は、「スポーツの大東」への復権ではと言われるほどです。選手の層が少しずつ厚くなっているように思いますが、強化の仕方が変わってきたのですか？学長 スポーツはもと大東のブランドです。大学の知名度をあげるという意味でも、学生や教職員の大学に対する愛着や帰属感を高めるという意味でも重視してきました。大学としての施策としては、スポーツ振興センターを通じて施設の整備や合宿の支援、コーチなどのスタッフ配置など、諸条件の整備に努めました。

6、7年前から各大学とも駅伝やラグ

ビーの強化を始めました。これらは大東文化大学のお家芸と言われる分野ですから、わが校でもリクルートの仕方などを組織的にやらないと追いつかないということになり、予算的な措置も含めて駅伝、ラグビーの特別強化のためのプロジェクトを理事会に設置しました。それらの成果が少しずつ表れてきたのかと思っています。しかし基本は選手や指導者の努力、青桐会の皆さんはじめ、応援してくださる方々のおかげと思っています。

会長 青桐会では駅伝やラグビーの応援に行っていますが、その際は学校、クラブのOB会、同窓会などと協力して、幟旗や小旗を使って応援に来ていることを選手、会員にアピールしています。

学長 その点は本来にありがたく思っています。本来であれば大学がもっと応援の体制を強化していかなければいけないのですが、十分に手が廻らないところがあります。その分、青桐会の皆さんが、組織的に応援して下さり助かっています。おそらく他の大学にはない強力な応援です。同窓の方々を含めては日本一の応援団と言っています。ありがとうございます。

会長 青桐会ではキャリアセンターと連携して、会員や会員のお知り合いの企業から大東の学生を採用していただけるように、アーチの配布時に求人票を入れています。やはり地方は求人が少ないということなんです。

学長×会長 対談



平成26年
9月27日(土)
【場所】学長室

で、そのへんを今後も努力していかなければいけないのかと思っています。学長 就職問題は父母のみなさんにとっても最大の関心事だと思っており、大学としても力を注いでいます。バブル崩壊後はずっと厳しい状況が続きました。ここ数年は景気の回復などで少しは良くなっているようですが、依然として大きな問題です。

そういう中で大東としては、ひとつの課題として、Uターンできる大学をめざそうと力を入れてやっています。今卒業生のUターン率が2割か3割だと思うのですが、その中では長野とか青森とかは比較的高いです。地元へのUターン率を

高めるために、各県の就職求人部局などと協力・提携していくとかいくつかの県との協定が結ばれつつあります。

親御さんは出来れば地元に戻ってきてほしいと思っていいます。しかし就職できれば東京でもとあきらめてしまう方も多いのではないかと思います。僕は、地方にも大きな可能性はあると思っています。青桐会さんのネットワークを使ってでき

たら非常に強力ですね。会長 なかなか形には現れませんが、これを継続していくうちに、少しずつでも実を結べば良いと思っています。

会長 青桐会では六月祭や大東祭への助成を始め、文化団体、スポーツ団体への国際大会、全国大会出場等への激励金の支給、合宿への援助を行っています。学生生活の応援というのも青桐会の大事な仕事ですので、少しでもみなさんに充実した学生生活を送っていただけたらと思っています。

学長 ありがとうございます。

会長 最近災害が多く発生していますが、学生支援センターでの支援メニューを説明し、全国の支部とも連携して、被災地に会員がいるか、被災されているか、支部長さんに確認をしていただくようお願いしています。先日の広島島の土砂災害でも会員の被害が2件ありましたが、幸い大きな被害ではなかったそうです。今後も学生支援センターとは連携していきたいと思っています。

学長 災害にあった学生の支援体制は、3年前の東日本大震災の後に作りました。あの時は国が被災地と認定した地域出身の学生が全学生数の約1割にあたる1000人以上の学生がおり、その中で被災した学生は100名ちょっとでした。それに対して授業料減免などの措置を取ったのですが、その後、それを制度化しました。今後地震や災害等があれば支援をしていこうということになりました。会長 学生さんにとってはありがたいと思います。青桐会でもお見舞金として小額ではありますが支援しています。学長 ありがとうございます。

会長 毎年多くの学生が入学してきます

むしろ学生の満足度は高いというふうに思っております。

面倒見のいい大学を目指していることでは、昨年より学生支援センターを立ち上げました。さらに今考えているのは「教育の大東」の施策の一つとして、教科・学習指導の面でもいっそう充実させたいと思っています。現在、GPA(ジェネラル・ポイント・アベレージ)のしくみをつくるように検討中です。これはアメリカの大学の評価の仕組みなのですが、日本の大学でも全国的にGPAの制度を導入するようになっていきます。同時に、それに基づいて個別の丁寧な指導ができるようにチームを作って検討を始めています。

それからウェブ履修ですが、今まで紙で履修登録をしていたのが、パソコンやスマートフォンを使っている履修できるようになります。これにはコンピュータのシステムを変えなければならぬので準備を進めている所です。それができると、今後はそれを通して授業に対する質問もできるようになります。さらに、ポートフォリオというのですが、学生自身も自分のこれまでの成績等をいつでも見られるというような仕組みを作って、学習面でもきめ細かい指導ができるようにと考えているところです。

会長 今後も学生へのサポートをお願いしたいと思っています。

会長 次に「教育の大東」の中期的な改革戦略について伺いたいと思います。2018年問題というのがちょっと気になっていました。

学長 そうですか。会長 2018年問題、学部学科の新設や池袋にキャンパスをつくるなど噂は聞いたことがあります、今後の展開を教

えていただきたいと思っています。

学長 この十数年間、大学間の競争が激しくなっていますが、今後それは一層厳しくなるでしょう。2018年からは、それまで横ばいだった18歳人口が減少に転じます。どこの大学もそれを見据えて対処しようとしています。本学は昨年90周年を迎えましたが、100周年、10年後の2023年に向けてどういう大学づくりをめざすのか、どうならなければいけないのかを考え、「大東ビジョン2023」を作りました。大学としては初めての中期計画となりますが、大東がいつそう元気になるよう発展するようなビジョンを描いています。特にブランド力や学部学科を再編成して現在の要請にあうようにと考えています。今大学の教職員の中で議論をしているところですが、先ほど言った2018年にはそういう新しい改革が目に見えるようにならなければならぬので、現在新しい学科や学部の設置を含めて準備しているところです。

会長 池袋に出るといふ話も噂を聞いたことがあるのですが、それは検討中なのでしょうか。学長 そうですね。検討はしていますが、土地の問題や財政の問題もありますので、こちらが望んでもすぐにはいかないですね。大東文化大学のキャンパスの一番の問題は、本学が東松山で1・2年生、2つの学部を除いては板橋で3・4年生ということにあります。教育効果から言って、4年間一貫にしたいという要求が多いのです。そのためには、今のキャンパスではそれを実現するのは難しいのです。そこで新キャンパスが要請されているということです。

会長 都心回帰と言っていますが。学長 都心回帰、都心進出をした大学がかなり成功しているの、本学もそうい

う方向を検討しています。もともと本学も池袋にキャンパスを置いていたこともあります。会長 そうですね。90周年ウオーキングのコースにもありました。学長 大学のグレートアップ、いっそうの社会的評価をあげていくために新キャンパスも模索していきます。会長 そうですね。財政的なこともありますが、慎重に行かないといけないでしょうね。

会長 最後に支部総会やブロック会議で大学に対して意見が出てきます。そこで出た意見に対し意見交換会を設けていただいているのですが、大学と意思の疎通を計って、出来ることから少しずつ時間をかけて解決していくよう、今後も期待しておりますので是非続けていただけたらと思います。

学長 意見交換会を開いていただくのは、大学にとつてもとてもありがたいことだと思っています。いい大学をつくっていくためには、保護者の皆さんの意見あるいは要望を伺って、それを土台にして大学の改革を進めていかないとけない。そういう点ではこちらとしては耳が痛いこともございますが真摯に聴いていきたいと思っています。あるいは誤解があれば解いていく。学生のために両者が意見を交換するのは重要なことだと思っています。会長 なかなかこのような意見交換会を行っている大学はいないんじゃないですか？学長 そうかもしれませんね。会長 これも大学と青桐会が親密な関係にあるということと実現していると思います。これからの大学の各部署と連携していきたいと思っておりますので、今後ともよろしく願います。

「おいしいですよ!」

「コスプレ♪」

「次どこにしよう♪」

「ぜひ来てください!」



「お見逃しなく!」



「場所も チェック!」



「あの名曲も!」

第92回 大東祭

2014年11月2日~4日の3日間、第92回大東祭が開催されました。今年も多くの方々ご来場され、大盛況の内に閉幕しました。



「模擬店いろいろ!」

全国支部総会活動報告

日本全国で開催された支部総会の報告です。それぞれの支部では支部総会を通してお互いの親睦をはかり、一緒に子ども達のことを考え、本学教授や職員との交流を行います。全国で開催された各支部総会・支部行事の模様をお伝えいたします。

北海道・東北ブロック 北海道支部

支部総会を終えて

支部長 西本 二二

平成26年度北海道支部の支部総会は8月2日(土)に札幌市のヤクルトビルで開催されました。

来賓には、大
学より、スポー
ツ・健康科学部
長の遠藤俊郎様
東松山キャリア
支援課の金子昌
江様をお迎えし、
青桐会本部から
は、佐々木一男
会長にご参加い
ただきました。



大東文化大学青桐会北海道支部定期総会

北海道・東北ブロック 青森県支部

支部総会及び就職懇談会報告

支部長 鳥谷部昇

去る7月26日(土)、青森県市民ホール



平成26年度大東文化大学青桐会
青森支部定期総会・就職懇談会

において法学部法律学科主任 木原正雄様、キャリア支援課 浦川透様、青桐会本部 中尾信子副会長、同窓会青森県支部長 山本和照様(代理出席)をお迎えし、平成26年度青桐会青森県支部定期総会並びに就職懇談会が開催されました。

総会では、青桐会本部中尾副会長より青桐会の活動状況について、法律学科主任 木原先生からは大学の近況についてお話がありました。

又、今回の総会に提出した案件「平成25年度事業報告及び収支決算」及び「平成26年度事業計画及び収支予算(案)」並びに「役員の改選」については、出席された保護者のご協力により原案どおり承認されたことをご報告いたします。

北海道・東北ブロック 岩手県支部

「魅力ある活動」を目指して

支部長 森美枝子

東日本大震災直後、混乱時に入学した子供達が4年生の今年。7月26日、大東文化大学環境創造学科主任 山口由二様、東松山キャリア支援課 佐々木淳司様、青桐会本部より坂井竹男監事、平成24年度3月卒業生岩手銀行勤務 熊谷大地様をお迎えして支部総会、就職懇談会がエスポワール岩手にて開催されました。復興が



大東文化大学青桐会岩手支部定期総会

状と環境について」お話がありました。

又、青森県出身の学生による講演では、経済学部社会経済学科4年 吉岡真以子様から「私の大学生活と就職活動について」お話を頂きました。さらに、青森県商工労働部労政・能力開発課主幹 天間ひとみ様から「青森県における大学生等の就職支援について」と題して青森県の就職支援の取り組みなどについてお話を頂きました。出席された保護者の皆様には大変意義あるものであると考えております。

大東文化大学関係者をはじめ青桐会本部・保護者の皆様には、今後ともご支援ご協力を頂きますようお願い申し上げます。

青森県支部のご報告といたします。

北海道・東北ブロック 宮城県支部

支部総会を終えて

支部長 池田直美

去る7月13日(日)、仙台国際ホテルに於いて支部総会、就職懇談会を開催いたしました。

当日は、青桐会本部、キャリア支援課の

皆様にお世話になり無事終了する事が出来ました。

4年生による就職活動の体験談は、親が聞くより我が子(学生)に聞かせたい位の充実した内容で、会場の親の方々も大きくうなづきながら聞き入っていました。



大東文化大学青桐会
秋田県支部定期総会・就職懇談会

宮城県支部は、当地で10月に開催される全日本大学女子駅伝において、昨年、女子駅伝部の「2位」という活躍により、前年度より2割強の会員が増えました。ありがとうございます。支部一同一丸となつて今年も応援したいと思ひます。

その後、個別面談にも熱がおり、予定時間をオーバーしながら、大学OBの照井様にも参加していただき、和気藹々に懇親会も無事に終了する事ができました。

昨年より五名増員しての総会でしたが、更なる会員の活発な参加を期待しています。

北海道・東北ブロック 山形県支部

支部総会、就職懇談会報告

支部長 田中弘之

7月12日(土)、山形国際ホテルにて、青桐会松本常任理事、経営学科主任 松尾先生、キャリア支援課 野老様、山形県Uターン情報センター 緑川様をお迎えし、会員18名が出席いたしました。

総会では、事業報告・決算報告の承認、26年度の事業計画・収支計画として役員改選など原案どおり承認されました。また、女子駅伝部所属の2



大東文化大学青桐会山形支部定期総会・就職懇談会

北海道・東北ブロック 福島県支部

平成26年度支部総会報告

支部長 齊藤光一

平成26年度福島県支部総会は7月19日(土)、郡山市のホテルハマツにて、副学長の内藤様、キャリア支援課の坂田様、学生支援センターの酒井様、青桐会本部の中尾副会長、渡辺相談役にご出席いただき、開催となりました。

議事進行前に内藤副学長と坂田様、酒井様よりご挨拶をいただきました。



大東文化大学青桐会就職懇談会

大学の現状、学生たちの就職活動の様子などを伺う事が出来ました。

議事に入り、支部会員28名の出席と委任状124通で総会成立宣言の後、25年度活動報告と決算報告、26年度活動報告と予算案が承認され、新役員選出も承認され議事が終了しました。

就職懇談会では坂田様、酒井様よりインターンシップ等、学生たちのこれからの取組み状況を教えていただきました。

懇親会では内藤副学長より色々とお話を伺うことができ、会員の皆様と大学との距離が縮まったような穏やかな懇親会となりました。

次回も沢山の会員の皆様のご参加をお待ちしております。

関東ブロック 茨城県支部

腸内元氣！の青桐会？

支部長 佐藤英典

茨城県水戸市で26年度支部総会が開催されるのは久しぶりです。

青桐会の活動は会員を代表する役員さんによって集約され、支えられている茨城県支部にとって、役員数の確保は会の死活問題です。

会員数はそれなりの数を有する茨城県ですが、県内各地から一ヶ所に集合するとなると、結構氣を使います。

北の北茨城から中央の水戸、そして西の古河から南の土浦、取手。さらに鹿行の神栖まで広範囲ですが、会員さんが集まる機会は、支部総会、校舎見学会、スポーツ応援等です。

企画には限りがありますが、成人前後の子供を代弁、保護して大学と橋渡しの



役割は身体であつたので、どの役でもしよるか？大腸です。総ての機能の集約排出する腸の内元気の青桐会です。

した
総会では1から6号議案まで議決されました5号議案の役員幹事の選出で出席されていない方が選出されたので、その場に在席した二名を除きハガキにて連絡後次回支部会までに決定することで承認されました。就職活動体験談の発表では、当初参加者人数が少なく個人面談希望者が一名だったため、地元証券会社の内々決定を頂く講話を聞く間に個人面談が余裕をもってできるとお願いしましたが参加締め切り後急増したため中尾副会長に青桐会の活動報告を急遽お願いいたしました。また4月からこの日の為にスケジュール表の作成等積極的に活動してくれた役員の方々及び出席頂いた方々によりお礼申し上げます。



午後の懇親会では、保護者同士や大学関係の方と懇親を深め、和気あいあいのうちに開会を迎えることができました。
当支部では、新役員の募集に当たり、役員が手分けして新会員さんに対し、電話作戦を展開し募集を掛けていますが、本年度は6名の会員さんに役員を引き受けていただき、新体制がスタートし、各種事業を進めています。
今後とも、青桐会群馬県支部へのご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

員会を開催し、支部の運営をしています。更に「埼玉県支部会報」を三年生が編集委員となり、年一回発行しています。
本年度の校舎見学会は、千葉県支部さん、茨城県支部さん、栃木県支部さんと共催し、六月十四日に東松山校舎にて実施し、総勢二百名の参加がありました。
最初にビートルクス・ポスター資料館を見学し、学食体験のあと、大学から学生生活や就職状況などの説明をいただき、特別講演として書道学科教授の河野隆先生に水墨画の実技を交えた講演をしていただきました。
そのあと、キャンパス見学をし、参加されたほとんどの方から設備環境が素晴らしいと大変良かったという感想をいただきました。

栃木県支部

支部総会・就職懇談会を終えて

支部長 上村賢吉

平成26年度栃木県支部の総会・就職懇談会は、例年通り7月27日(日)宇都宮のホテルニューイタヤにて37名の会員の出席で大学から中川先生、浦川先生、本部から中尾副会長、原田会計、下野新聞社から杉山様、学生で中川さんの出席を頂き大学よりの連絡事項、就職活動の現状等について講演を拝聴しま



群馬県支部

支部総会・就職懇談会を終えて

支部長 森下幸雄

平成26年度群馬県支部総会は、8月2日高崎市のニューサンピアにて会員66名出席のもと開催されました。大学から政治学科 小倉教授、キャリア支援課 坂田様、津村様をお迎えし、青桐会本部から新井常任理事、湯本監事の参加で開催しました。総会では、すべての議事において承認をいただき、無事終了することができました。
就職懇談会では、キャリア支援課 坂田様等から最近の就職活動についてご講演をいただき、続いて大東文化大学経済学部4年の中村亮太様から就職活動体験の講演をいただき出席者から大変有意義であったとの好評を得ました。

埼玉県支部

埼玉県支部活動のご紹介

支部長 高橋正一

埼玉県支部は、会員数四千八百名を有する青桐会最大の支部です。
支部活動を実施する上で、協調性を大切に、互いに協力していこうと、「和を今年の活動方針に掲げ、理事・役員五十五名で理事会を運営しています。
埼玉県支部では、毎年三大行事として、「校舎見学会」「支部総会」「就職懇談会」を開催しています。又、毎月一回、理事会役



支部総会は、七月十二日に板橋校舎にて開催しました。大学からは河村環境創造学部長他六名の出席をいただきました。
一部の総会では、提出議案が全件原案通り承認されました。第二部の近況報告をお聞きし、第三部では学年別懇談会、第四部懇親

会と進みました。
就職懇談会は、十一月に実施します。毎年多くの会員の参加があります。ここ数年親子・家族ぐるみで参加する行事として定着しています。
これらの定期的な行事に加えて、ラグビー部・陸上競技部等の応援、書道部・管弦楽団等の観賞を積極的に行っています。私達は、会員に大学からの情報を的確に伝え、学生達の活動を応援することにありと考える活動をしています。

千葉県支部

支部総会と就職懇談会を終えて

支部長 齊藤芳浩

平成26年度の総会と就職懇談会を、7月20日に京葉銀行文化プラザで開催致しました。

大学からは、法学部学部長、加瀬幸喜様、東松山キャンパス支援課主任、佐々木淳司様、東松山キャンパス支援課、棚澤美里様、板橋キャンパス支援課、野老聡史様、環境創造学部事務室事務長 藤



東京都支部

支部総会・就職懇談会を終えて

支部長 鈴木昭広

東京都支部は、平成26年7月26日(土)に板橋キャンパス2号館の大会議室に於いて、支部総会・就職懇談会を開催致しました。総会は、古川学務局長を始めとする学校関係者、青桐会本部の皆様方にご臨席を賜



神奈川県支部

支部総会と就職懇談会を終えて

支部長 若菜健二

平成26年7月27日(日)かながわ労働プラザにて支部総会ならびに就職懇談会を開催致しました。大学から副学長の高尾謙史様、キャリア支援課の三嶋蘭子様、東松山学生支援センターの大畑栄司様、青桐会からの森浩史副会長、鈴木貴美子常任理事を迎え、支部会員は9名ご出席頂きました。総会では、平成25年度事業および会計・監査報告 平成26年



山梨県支部

支部総会・就職懇談会を終えて

支部長 内藤愛彦

7月5日(土)甲府市内の会場において、平成26年度山梨県支部の支部・就職懇談会を開催いたしました。来賓として大学より高尾謙史副学長、東松山キャンパス支援課金子昌江様、青桐会本部からは佐々木一男会長ならびに池田一枝監事にご出席を賜りました。
総会では、25年度の事業・決算の



報告、会則改正、新役員選出、さらに26年度の事業計画・予算等についてご協議いただき、それぞれ承認されました。

総会後開催いたしました大学側との懇談会では、一・二年生が高尾副学長と主に学業面や学校生活について、三・四年生が金子様と就職活動について、予定していた時間を大きくオーバーしてしまいうほど熱心に話し合いをしていただきました。

最後に行われた懇親会では、出席された皆様が食事を取りながら、先生方や保護者同士で親睦を深めていただきました。その中で今年入学された一年生の保護者の方から支部総会・懇談会に出席したことにより、大学の様子や青桐会の活動が理解出来てとても良かった。今後も学校とのパイプ役として青桐会の存在や位置付は重要だと思うので、支部の活動や行事には積極的に参加して行きたいという貴重なご意見をいただきました。

今後いろいろな活動を通じて青桐会へのご理解とご協力を賜り、山梨県支部としての裾野を広げて行きたいと考えておりますのでよろしくお願いいたします。

北信越ブロック

新潟県支部

新潟県支部活動報告

支部長 小林弘武

私たち新潟県支部は、今年度総勢四百九十二名で活動を始めました。新一年生役員の就任依頼も快く引き受けていただき、順調に支部総会・就職懇談会の準備を進めることができました。五月六月七月と月一回の頻度で三年生役員を中心に打ち合いを繰り返し、漸く八月十七日長岡グランドホテルでの開催に漕ぎ着けまし

後とも青桐会活動のご理解と御協力をお願い致します。

北信越ブロック

福井県支部

支部総会・就職懇談会を終えて

支部長 森義孝

平成26年度福井県支部総会と就職懇談会を7月20日(日)にユースホテルフクイで開催いたしました。大学からは渡辺外国語学部長、キャリア支援課三嶋様、青桐会からは鈴木常任理事、同窓会福井県支部長の西様をお迎えしました。

総会では事業報告や事業計画などすべての議案について承認をいただき、無事に終了することが出来ました。

個別懇談会では、1年生の保護者の方から先生に熱心な相談もあり、直接情報を得たり相談できる場として大変有意義であったと思います。また午後からの就職懇談会では、福井県観光営業部と営業室の有馬様をお招きして、Uターン就職状況と県の就職支援について講演をいただきました。親としての支援の心構えなど参考になったかと思えます。今後とも青桐会活動へのご理解、ご協力を何卒よろしくお願いいたします。



た。当日は大学からは古川学務局長並びに四名の職員、青桐会からは佐々木会長、湯本監事をお迎えして、大学の現状と進行中の事業について説明

北信越ブロック

富山県支部

支部総会・就職懇談会を終えて

支部長 平永喜代司

7月26日(土)パレブレン高志会館において支部総会・就職懇談会を開催しました。大学より経済学部長の中村様、キャリア支援課課長の酒井様、青桐会の池田監事、同窓会富山県支部より会長の水島様をお迎えいたしました。今回の総会は、支

北信越ブロック

長野県支部

支部総会・就職懇談会を終えて

支部長 田村昌美

8月3日、長野県支部総会、就職懇談会を開催しました。ここ数年会場は長野市でしたが、今年は松本市での開催となりました。大学からは学長の太田政男先生、キャリア支援課課長 角張様、小山様、経済学部事務



室事務長 廣澤様、青桐会本部より中尾副会長、伊佐見会計にご臨席を賜り、猛暑の中でしたが、60名の方にお集まりいただき、25年度の事業報告と決算、26年度事業計画、新役員選出等について承認されました。太田学長のご講演では、大学や学生を取り巻く状況など、角張課長からは就活事情をお話いただきました。就職懇談会では学生さんと卒業生の方からご自身の体験も報告していただき、より具体的に就職活動についてイメージできたと思います。おかげさまで有意義な時間が過

部会則制定等初めての審議が多くあり心配していましたが、議案すべてについて承認を頂き、無事に終了することができました。



平成26年度石川県支部総会・就職懇談会は7月27日(日)金沢ニューグランドホテルに於いて開催いたしました。大学からは、経済学部学部長



お忙しい中を出席して頂き、また関係各位に心よりお礼を申し上げます。また、支部活動がより充実し発展しますように、会員の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

北信越ブロック

石川県支部

支部総会・就職懇談会を終えて

支部長 大田宏

昨年は念願の校舎見学会も開催でき、大変好評でした。今後とも皆様の長野県支部へのご理解と協力をどうぞよろしくお願い致します。

東海ブロック

岐阜県支部

支部総会・就職懇談会を終えて

支部長 岩田浩司

8月3日(日)ホテルリソル岐阜にて、会員21名中8名(11人)と、青桐会湯本監事、こ来賓として国際文化学科教授 田辺様、キャリア支援課 浦川様にご出席を賜り、岐阜県支部総会を開催し、無事に終了することが出来ました。総会では、平成25年度事業会計報告、役員改選、平成26年度事業計画予算案等の承認を頂きました。田辺様より大学の現状と近況報告、就職内定率について、浦川様からは、就職活動の進め方。湯本様からは、本部の活動や意見等を伺い、大学の近況や青桐会の活動がわかった気がします。更に就職懇談会での面談では、先生方の熱心さと出席者の意



気込みが相乗し、大変有意義な時間を過ごすことが出来ました。今後とも青桐会岐阜県支部活動へのご理解と、事業に多数でのご参加いただきますようお願い致します。

東海ブロック

静岡県支部

支部総会・就職懇談会を終えて

支部長 三島孝介

平成26年度静岡県支部総会を8月17日(日)静岡市の清水テルサにて開催致しました。

大学側より国際関係学科主任 新里孝一様、東松山キャリア支援課 川瀬龍彦様、文学部事務室事務長 高田清様、青桐会本部から中尾信子副会長、坂井竹男監事と35名の支部会員とご家族や在校生に御出席を賜りました。

支部総会に於いて平成25年度事業会計並びに監査報告、平成26年度役員選出・事業計画・会計予算・支部会則について承認頂きました。継続して就職懇談会を開催



しキャリア支援課の川瀬様より最新就職事情について簡潔明瞭にご説明頂いた後、県内出身の内定者より就職活動体験談や実状報告、父母から多

像、採用までの道のり等、特に3年生以降の生徒をお持ちの父兄には、非常に参考になる講演でした。

また、懇親会は同窓会、青桐会合同開催ということもありまして和やかな雰囲気の中で懇親が深められ大変有意義な会となりました。

今回初めて総会に参加された方々も大学との情報交換ができかなり参考になったのではないかと思います。ご協力頂いた皆様、大変ありがとうございました。

高知県支部

支部総会を終えて

支部長 佐々木 正彦

梅雨明け以来猛暑の毎日が続くなか、平成26年度高知県支部総会を7月27日(日)、高知市の土佐御苑において開催しました。副学長の小松義明様、キャリア支援課津村穂香様を来賓として迎え、青桐会本部からは新井広美常任理事を派遣していただきました。

近年会員の減少に苦慮していますが、本年度は9名の新入生があり、前年度並みの会員数を維持し、当日は10家庭12名の会員が出席しました。

支部総会では、平成25年度事業・会計報告並びに平成26年度事業計画・予算案を審議・承認した後、役員改選を行いました。大学側からは、就職や部活動の現状の説明とともに創立100周年に向けてのビジョンなどが示されました。合せて、前年度説明のあったUSB紛失については、現時点では2次被害もないこと、卒業アルバムが手元に届かなかった事案については、現在法律家も入れて再発防止に努



めていることの説明があり、明かされました。

総会後の個人面談では、子弟一人ひとりについてのきめ細やかな対応を伺い、今後の方向性についても示唆をいただきました。設定した時間では不足となるほど、有意義な面談となりました。

総会参加者は全員懇親会にも残り、開始前から親しく言葉を交わしている姿が大変印象的でした。

福岡県支部

支部総会・就職懇談会を終えて

支部長 相良 利彦

平成26年度の福岡県支部総会は、8月24日博多区のホテルセントラーザ博多にて開催いたしました。当日はご多忙の中、大学側より中国語学科主任の山口直人教授、東松山キャリア支援課 佐々木淳司様、青桐会 佐々木一男会長の出席を賜りました。また、同窓会から県副支部長小柳様、浜口様の出席を賜り、計26名の参加で開催いたしました。総会の議事に入る前に、佐々木会長よりご挨拶を兼ねて、青桐会の活動状況等について説明を頂きました。山口教授からは、大学の現状報告と学生生活や部活動等の様子を詳しくお話しただきました。その後議案の審議に入り、



撮影と懇親会での保護者同士の親睦を深めました。

ご出席いただきました保護者の皆様、来賓の皆様、感謝申し上げます。

熊本県支部

支部総会・就職懇談会を終えて

支部長 青山 英雄

去る7月26日(土)、熊本市ANAクラウンプラザホテル熊本ニースカイにて平成26年度支部総会、懇親会を開催しました。



大学よりスポーツ科学学科主任 中村正雄先生、東松山キャリア支援課 川瀬龍彦様、青桐会本部 伊佐見節子会計をお迎えし、また同窓会熊本県支部より、吉村正美支部長、鶴田紀一様の2名、就職懇談会講師に、松影憲治(熊本銀行 菊池支店 副支店長)様、那須太輔(熊本銀行 諸岡支店)様の2名の出席を賜り、計18名の参加で開催いたしました。

総会では、25年度事業報告・会計報告、26年度事業計画案・会計予算(案)役員改選等、すべて議事において承認をいただき、無事終了することができました。

就職懇談会では、東松山キャリア支援課 川瀬様から就職活動について講演、卒業生の松影様、那須様から就職活動体験談の講演をいただき、出席者から有意義でした、との言葉をいただきました。

懇親会では、大学、同窓会、青桐会本部、大学OB、保護者との親睦を深めおおいに盛り上がり終えることができました。

今後は、一人でも多くの会員の皆様に参加していただくように努力していきたいと思っています。

最後に、大学関係者、同窓会、青桐会本部、大学OB、参加されました保護者の方々に感謝申し上げます。

すべての御承認を頂き無事に終えることが出来ました。

引き続き就職懇談会を開催し、冒頭にキャリア支援課の佐々木様より25年度の就職状況並びに地方に於ける就職状況、今後の就活時期などの説明を頂きました。Uターンを希望する学生及び両親にとつて大変参考になりました。個人面談では学年別に別れて実施致しました。子供たちの現状と今後の対策等が聞かれ、少し安堵をした様子でした。

懇親会では、子供たちの学生生活の様子などいろいろと情報交換が出来大いに盛り上がりっていました。



今後は、先生方を始め青桐会本部及び支部の役員の方が協力して、より多くの会員の方が参加し、親子ともに参考になる会にしていきたいと考えています。

今後ともよろしく願っています。

佐賀県支部

支部総会・就職懇談会を終えて

支部長 森口 浩幸

去る八月二十四日に、平成二六年度の

大分県支部

支部総会・就職懇談会を終えて

支部長 武内 司

この度大分県支部総会及び就職懇談会を8月2日(土)に別府市の社会教育総合センターで開催いたしました。開催に当たり、大学より杉森裕樹教授、キャリアセンター 田口哲朗事務室長及び濱崎則子副会長をお迎えしました。

各氏より大学の現況や方針、青桐会の活動状況、就職支援体制や活動状況等のお話をいただきました。議題に移り、平成25年度事業・決算報告、平成26年度事業計画・予算等を原案通り承認頂きました。

総会の後、就職懇談会、個人面談と進み、昼食を摂りながらの懇親会は、和やかな雰囲気の中で親睦を深めることができました。来賓の方には支部総会等では聞けなかった話も伺うことができ、有意義な時を過ごせました。



ご出席、ご協力いただきました来賓の方々、会員の皆様には心から感謝申し上げます。

宮崎県支部

支部総会・就職懇談会を終えて

支部長 甲斐 清張

今年度の宮崎県支部総会及び就職懇談



支部総会と就職懇談会を佐賀市のホテル千代田館で、大学より内藤副学長と酒井東松山キャリア支援課長及び青桐会本部より中尾副会長の各氏をお迎えし開催致しました。保護者の参加は七家族の十名でした。総会後の就職懇談会及び個人面談は予定時間をオーバーするほど、大変有意義なものとなりました。

一方で、当県から大東文化大学への進学者は減少傾向にあります。また、総会への保護者の参加者も約半数の家族にとどまる等、今後の課題が見え隠れしております。大学側へは九州での同大学のPRを積極的に行って頂くとともに、この一年間、微力ではありますが支部の円滑な運営に尽力してまいります。

最後になりましたが、大東文化大学と青桐会の益々の発展を祈念致します。

長崎県支部

支部総会を終えて

支部長 神近 秀夫

今年の長崎県支部総会は、ホテルグランドパレス諫早で開催されました。今回は



会を7月20日(日)に、宮崎市のホテルマリックスで開催しました。大学より文学部学部長 下山嬢子先生、キャリア支援課 角張亮子様、青桐会 森浩史副会長をお迎えしました。また、本県同窓会会長の松田幸敏様にもご参加いただき貴重なお話を伺うことができました。

各氏からのお話で、大学の現状や就職支援体制、青桐会の活動状況等を解りやすく説明していただきました。個人面談では、単位取得状況や学校生活等を具体的に知ることが出来安心感を持つことができました。総会では前年度の活動と決算報告、今年度の活動計画と予算案及び新役員体制等が審議され承認されました。なお、やむなく欠席された保護者には、総会資料を送付致しました。

学校関係者と皆様のご協力で有意義な総会が開催できたことを深く感謝いたします。

鹿児島県支部

充実の支部総会

支部長 安藤 正和

平成26年度の鹿児島県支部総会は、8月3日(日)に鹿児島市のホテル吹上荘にて、大学より健康科学科 杉森裕樹教授、キャリアセンター事務室長 田口哲郎様、

駅伝応援奮闘記

陸上競技部

学生三大駅伝出場

男子駅伝

6月29日、世田谷区立総合運動場陸上競技場にて行われた関東地区予選会は、時折激しい雨に打たれる厳しい条件の中での大接戦となりましたが、全日本大学駅伝への出場が決定しました。

この結果をもって、今期、男子陸上部は念願だった学生三大駅伝出場権を勝ち取りました。

その開幕戦となる出雲大学駅伝（10月13日）は、台風19号の荒天のため、史上初めての中止となりました。そのため選手達は全日本大学駅伝への再調整を余儀なくされました。

昨日までの雨も上がった11月2日、「学生駅伝日本一」を決める第46回全日本大学駅伝対抗選手権大会が名古屋の熱田神宮から三重県の伊勢神宮までの8区間106.8キロで開催されました。積極的な走りで見事な結果を挙げ、1区市田孝君がトップ集団の好位置に付け、3位で襷をつないで流れを作りましたが、今一歩及ばず結果は8位。シード権の獲得は成し得ませんでした。しかしラストグリーンの襷は、各区間の職

旗と沿道からの暖かい声援を共に繋いで、伊勢路を駆け抜けて行きました。

大会後、奈良監督より「箱根では1校でも2校でも前へ」、また市田孝選手からは「結果は結果として次に進む」との言葉通り、伊勢より合宿先の平塚へと向かう選手達の視線は、すでに箱根に向かっていました。1月2、3日の三大駅伝の締めくくりである箱根駅伝での奮闘を期待いたします。



陸上競技部

関東大学女子駅伝 優勝（印西） 準優勝（仙台） 杜の都駅伝

女子駅伝

快晴の9月27日、千葉ニュータウンにおいて、第20回関東大学女子駅伝が開催されました。昨年の優勝に続き、2年連続優勝を狙う我が大東文化大学陸上競技部女子長距離チームは、終始安定した走りを見せ、他を圧倒し、1時間38分22秒の大会新記録で見事優勝を果たしました。しかしレース後の報告会で外園監督は、「速さより強さを」と、決してこの結果に満足していない様子でした。

迎えて外園監督が「5年計画の勝負の年」と初優勝を誓い、臨んだ杜の都駅伝、第32回全日本大学女子駅伝（仙台）は、快晴に恵まれ、6区間38キロのコースの沿道には8万8千人が詰めかけたと報道されました。この季節にしては汗ばむほどの気温で、そんな中、選手たちは力強い走りを見せてくれました。優勝は4連覇を果たした立命館大学でしたが、大阪学院



大学との激しい競り合いに勝ち、1位の立命館大学に21秒差に迫った準優勝は、非常に価値のあるものと思います。加えて6区アンカーの森智香子選手が区間新記録を出しました。青桐会でも北海道・東北ブロックを始め、関東の各支部からも大勢の方が仙台に集まり、100本以上の襷を上げ、精いっぱい応援をしました。さわやかな秋の仙台の街に、ラストグリーンが一層際立っていました。



青桐会
濱崎則子
副会長を
お迎えし
て開催い
たしまし
た。

第一部
の総会
は、議案
が円滑に
審議され
、全て原
案通りに
承認され
ました。例
年ならば
すぐに就
職懇談会
への流れ
なのですが
、本年は
、その就
職の情報
をより多
く得たい
と言う会
員の希望
もあり、
鹿児島県
労働局より
就職支援
室長の重
久健康様
をお招き
し、新卒
者の就職
内定状況
やヤング
ハローワ
ークの活
用等、直
ぐに役立
つ情報の
提供を受け
ました。更
に卒業生
の就職活
動体験談
として南
日本銀行
勤務の鎌
田大輝氏
をお招き
して、就
職活動に
おけるポ
イントや
苦労話な
どフレッ
シュな情
報もご提
供いただけ
ました。

それらの内容を踏まえて第二部の就職懇談会は、予定時間を超過するほどの中身の濃い情報交換が行われ、保護者の満足度もピークになりました。第三部の昼食懇談会引き続き鎌田氏にも同席頂き、和やかな雰囲気の中にも真剣な会話の飛び交う最初から最後まで内容充実の総会となりました。会員皆様より、参加して本当に良かったとの感想をいただきました。

今後とも会員の皆様とより有益な情報交換が出来ますよう大学や他支部との連携を密にして役員一同頑張りますので、ご

九州・沖縄ブロック 沖縄県支部

支部総会・就職懇談会を終えて
支部長 砂川明美

平成26年度の沖縄県支部総会は、7月26日宜野湾市のフェスト・トネにて開催しました。当日、大学側から太田政男学長、東松山キャリア支援課 金子昌江様、青桐会 中荻行雄常任理事のご出席を賜り、会員九名の参加で開催しました。

第一部の総会では二十五年度の収支及び活動報告、二十六年度役員、予算事業計画の承認を頂きました。

第二部は、太田学長による学内現状や部活動の結果報告、金子様より学生の就職活動の手引きや実態等に関する事、中荻様より青桐会の趣旨や目的と東松山校舎における宿泊施設の案内等をして頂きました。その後の個人面談では各学年に応じた学生のきめ細やかな指導もして頂き大変参考になりました。

懇談会では、先生方と和やかな雰囲気の中で忌憚らない意見を出し合い活発な意見で盛り上がり、大変有意義な会となりました。

ご出席して頂きまして、誠にありがとうございました。来賓の方々、会員の皆様にご参加いただき、誠にありがとうございました。感謝申し上げます。



支部長会

平成26年度第1回支部長会が5月25日に開催され、平成25年度の事業会計収支の決算報告及び、平成26年度の事業計画・会計予算が審議され承認されました。

第2回支部長会は11月1日に開催され、平成26年度の事業中間報告、会計収支中間決算報告及び監査報告と、90周年記念事業への協力についての説明があり、各議案が承認されました。また、個人情報取り扱いについての研修が行われ、その後26年度の各支部長の紹介をして閉会となりました。

